

講義名	研究演習 II				
講義コード	15405	授業形態		開講期・曜日・時限	通年 月曜日 5 時限
担当教員	天田 英彦			ナンバリング・コード	SEN350
学部・学科		演習分野			
経営学科 マーケティング学科		研究演習 II			
概要説明					
日本人とスポーツについて考えると以下のことがいえると思う。皆さんは「体育」という教育を受けてきたため何となく体を動かすことが好きだから履修してきた人が多いと思います。それは道徳的訓練も含め体育が利用されていたからです。しかし2020年東京オリンピックが正式に決まり「体育」から「スポーツ」へとイメージが変化していることを感じていると思います。まさに「スポーツ」の要素として楽しむということが強く反映されてきています。本ゼミでは、流通科学大学らしくヒト・モノ・カネとスポーツ活動を結びつけ学習していきます。今までの感覚とは別なスポーツを体感してください。 先行研究により卒論テーマが決定され、前期中にある程度卒論を作成する。 後期に入り、ゼミ独自のセミナーを開催し、就職活動も同時に行う。					
主な卒業論文のタイトル					
「日本のプロスポーツの現状について」「本学におけるバリアフリーの現状と課題」「Jリーグにおける球団経営について」「女子大学生におけるクラブ活動の現状と課題」等					
教員よりの要望					
当たり前のことですが、「挨拶」が出来るということが大事だと考えています。また、ゼミを休むことは私の学生時代考えたことがありません。しっかり授業に参加できる学生を求めています。前期より卒論を作成することがメインテーマとなります。					
選考方法					
本ゼミにおいて何をしたいのか目標を持っている学生。 単位取得が出来ている学生					

評価方法	
積極的な取り組みを行うこと。課題に対して提出期限等重視します。	
教員英字氏名	研究室
Hidehiko Amada Hidehiko Amada	110
最終学歴	
日本体育大学大学院体育学研究科後期課程	
学位	
商学士	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
バスケットボールの戦術に関する研究 大学生におけるスポーツ活動への要求について 日本学生バスケットボール連盟 兵庫県高体連 ウィンターカップ決勝 解説等	
趣味・特技	
そば打ち コナミにてトレーニングを趣味にしています	
所属	
商学部 経営学科	
所属学会	
日本体育学会 日本コーチング学会 日本運動・スポーツ科学学会	
専門分野	
スポーツ文化 コーチング学	
担当科目	
生涯スポーツ論 余暇生活演習等	
備考	
無し	
実務経験の有無及び活用	
卒論作成で身につけた能力を、就職活動の中でその経験が生かせるよう自らの能力を高めること。また、健康リテラシーを通じた生涯において、健康の保持、増進に結びつくライフスタイルを体得する。	